



ISSN 1344 - 5634

米子高専図書館報
第109号令和2年8月3日 発行
米子工業高等専門学校図書館

いまこそ図書館活用のすすめ

図書館長 川邊 博

この春、多くのみなさんは授業ロスで学びを渴望する日々を送ったのではないのでしょうか。授業が始まるのが楽しみでしようがないと、これほど思ったことは近年ないかも知れません。「学べるのがうれしくて」と、基本的な学習環境に意識が向けられることはあまりなかったでしょう。これまで日本の教育を支えてきた、昔から続く揺るぎない授業形態の弱点がこんなに明確化されたことはありませんでした。いつでもどこでも学べる多様な学び方に適するように教材や授業がシフトし、学生のみなさんも、最適な環境を自分で設定して学んでいるという意識を持つことが未来に向けた第一歩です。遠隔授業がつながったときのちょっとした感動を忘れないでください。みなさんは自らつながり、自分のペースで授業の学習を進めるといふ、受動的な姿勢ではないことに喜びと自信を感じていいと思います。それは読書に通じるものがあって、授業で生じた疑問をそのままやり過ぎずにその場で注意を向けられる環境にもなっています。変化の波に乗るか呑まれるかの分かれ目で、時代の激流にたじろがずに適応する能力も求められているのです。身体の移動や空間・時間の制約から自由になった学び方の中に快適さを見出し、一つでも従来の授業でできなかったことを発見し、実践できたなら、そこに時代の変化を乗り越えるための柔軟性のヒントがあるはずです。

将来の技術者は、専門の基礎の上に創造性を、といわれて久しく、さらに、自らの専門の基盤に立って他分野と共同できるよう自ら学びを広げる能力を、と要求も拡大してきました。従来からの専門性の強さに新し

い能力が純増されるわけですから、教え方や学び方にも変化は必要でした。かつてじっくりと時間をかけて学んだ基礎的な内容を、効率的に学べるように教材も授業も工夫や努力が重ねられました。学習到達度試験は選択肢の中から、いろいろな知識、感覚を総合して正しく考えることができれば基準達成ですが、これも時代の流れの中における変化の一つでしょう。その基盤の上に創造性を展開し、そこから自らの学びの拡張までを望むためには合理的なのかも知れません。その変化に対して、これまでは少しずつ修正しながら対処してきたところでしたが、ここで学び方の根本的な変革が必要だったのかも知れません。

教室の授業でない形態の、工夫の余地がある学び方においては、能動的に学ぶ姿勢こそが成果に大きく影響するものです。教わって学ぶ堅実な気持ちに対して、一見戸惑うような状況の変化もむしろ好機に変えてしまうような高揚する気持ちが生まれます。既に、自ら進んで周囲や世界に働きかけ、発信する人が個人レベルでも活躍している時代を迎えているのです。自ら学びを広げることは、興味を持っていろいろなものを関係づける積極的な精神の活動です。自ら世界を広げるためには、いろいろなものに関心を持てなければなりません。そのためにも、ものごとに面白さを見出せる感性を養うことが欠かせません。表面に現れない奥に潜む本質をも読み取る感性です。そして、「読む」ことのモデルは本が提供してくれるといわれています。学びの形を模索するいまこそ、学生のみなさんのために、自学自習など積極性を促す図書館、感性を養う図書館、読書してしまう図書館を目指していきたいと思えます。

目次

いまこそ図書館活用のすすめ	1
新任教員おススメの本	2
図書委員長挨拶	5
令和元年度購入図書(抜粋)	5
図書館利用統計	8

新ハムレット

著者：太宰 治 出版社：新潮社

機械工学科 白石 僚也 先生

最近ちょっと心が疲れているという人、太宰治の本を読んでみませんか。

日常生活のちょっとしたことで、心は疲れます。例えば「ああ、今日あの人にあんなことを言わなければよかった」とか、「恥をかいた」、「自分は弱い人間だ」、「容姿や能力などについてコンプレックスがある」というようなことです。そういうことはいちいち人に相談することでもない気がするし、またあまり言いたくないので、自分の心に留めておく人がほとんどだと思います。さらに、「なんとなくだるい」、「なんかいいことないかなあ」というような気持ちは、わかってもらおうとすら思いません。たとえ人に相談して、「わかるよ」とか「こうすればいいじゃないか」などと言ってもらっても、内心あまりわかって貰えた気がしません。(もちろん、そう言って励ましてくれた人はいい人です) そもそも、微妙な心情を言葉で表現するのはとても難しいので、こちらも気持ちをうまく伝えられません。でももし、そういう気持ちをきちんとわかってもらえたらどんなに心が癒されるでしょう。太宰はそれをわかってくれる作家です。書き手でありながら聞き手です。太宰の小説を読んでいると、「私の気持ちは、そういうことなんです!」と思うことがたくさん書いてあります。

そのような太宰作品の中でも私が傑作だと思うのが、この短編集の最後に収められている「待つ」という作品です。非常に短く、5分で読めます。是非読んでみてください。

高校数学でわかるシュレディンガー方程式 —量子力学を学びたい人、ほんとうに理解したい人へ

著者：竹内 淳 出版社：講談社

電気情報工学科 桃野 浩樹 先生

学生の皆さんが物理の授業で扱っているのは、人間の目に見える現象を扱ったニュートン力学(古典物理学)です。しかし、電子や原子のような量子レベルの微小な世界では、私たちの身の回りにある物質を支配する法則とは全く異なります。これらの現象を理解するために量子力学(現代物理学)が作られました。この分野に足を踏み入れるとモノの見方がガラリと変わるはずですよ。もし、このニュートン力学が確立されていなかったら、私たちは江戸時代のような暮らしをしていたことでしょう(電気や車がない世界)。しかし、量子力学がなく、ニュートン力学だけの世界では昭和初期程度の文明しか発展しなかったでしょう(スマホも原子力発電所もない世界)。量子力学のおかげで現代の文明が存続しているといっても過言ではありません。量子力学は現代の最新のテクノロジーの土台であり、今後の技術革新のカギとなる学問の基礎にあたります。この量子力学が扱うミクロな世界を支配する法則を完全に解き明かすことができれば、ドラえもん の秘密道具である「タイムマシン」や「どこでもドア」を作ることができるかもしれませんね。

さて、私が薦める本書は、量子力学の世界に足を踏み入れた誰もが頭を悩まされる、シュレディンガー方程式を解説することに重点を置き、高校数学でもわかるように解説されています。さらに、量子力学の歴史や Excel を用いた数値計算方法など、専攻科や大学で量子力学の単位を取りたい方には、有用な情報が満載です。量子力学に興味がある人やシュレディンガー方程式を本当に理解したい人には最適な本だと思います。

イエスの生涯

著者名：遠藤 周作 出版社：新潮社

電子制御工学科 森田 一弘 先生

入国カードの宗教欄に何となく仏教を記載する自分に違和感がありました。また、平日は論理的に仕事をしつつも日曜日には欠かさず礼拝に出かける研究仲間を見て、自分の宗教への無関心さを感じました。国際化とは、日本人としての自分を明確にすると同時に相手を理解することです。そんな私にキリスト教徒である仲間を理解するヒントをくれた本が遠藤周作の「イエスの生涯」です。これは中学生の推薦図書ですが、グローバル社会と向き合った時に初めて真の意味を理解できる深い本だと思います。今でも時々読み返す愛読書の一つです。

欧米のエンジニアが精力的に仕事をこなす原動力は何なのか。聖書のイエス・キリストは母のように穏やかで、苦しい時にはそっと見守り、寄り添っていてくれる存在です。たとえ弱い人間でも、人生の伴走者のように誰かが常に寄り添っていてくれる、自分は一人じゃないと感じられたら強い人間として頑張れないでしょうか。これはキリスト教徒のみならず、人間としての生き方にも通じるものです。

この本は海外エンジニアとの接し方を大きく変えてくれました。キリスト教、ユダヤ教、イスラム教、仏教、ヒンズー教など、その教義や歴史がエンジニアの思考や生活習慣に少なからず影響しています。それらを理解、尊重することで強い信頼関係を築けるようになったのは「イエスの生涯」のおかげです。国際化に興味を持った方は是非読んでみてください。

武器になる知的教養 西洋美術鑑賞

著者名：秋元 雄史 出版社：大和書房

電子制御工学科 内田 雅人 先生

みなさんは芸術は好きでしょうか。多くの人が「別に」と思ったことでしょうか。実は多くの方は無意識に多くの芸術に触れています。

例えば音楽、ポスター、絵画、写真などでしょう。さて、私は写真を趣味に持つせいか、ここ数年ほど美術館によく行くようになりました。

美術館は普段の生活では得られない新しい刺激があって面白い場所です。

美術の中でも、西洋美術は印象派をはじめとした様々なジャンルがあり、表現の可能性を感じます。

しかし、鑑賞をする中で「何故この絵が評価されているのか?」と疑問を持つことが多くなりました。

私は感性だけで美術鑑賞を行うことへ限界を感じてきました。

感性だけの鑑賞では私に刺激が足りないのです。そんな思いの中で本屋を巡っていたところ本書と出会いました。

本書では、鑑賞に必要な知識になる時代背景や技術についてポイントを抑え、わかりやすく解説してあります。

見方を知るだけで気づけなかった発見だらけです。

これは本当に面白い。

同時に、新しい見方を知ることは多角的に物事を見る力を養っていることにも気付きます。

「この感性、学生時代にあれば良かった」と思いました。

美術に興味がないという人は多いと思います。

しかし、磨いた感性は一生ものです。

磨いた感性は目や耳、思考に良い意味で影響すると思っています。

勉学、研究、商売、全てに通ずる感性をこの機にみなさんも磨いてみませんか。

Mr.トルネード 藤田哲也 世界の空を救った男

著者名：佐々木 健一 出版社：文藝春秋
建築学科 畑中 友 先生

普段本を読むことが少ない人にとって、それを習慣にすることは難しいことだと思います。恥ずかしながら私も大学生までは本を読む習慣がなく、あまり本を読んできませんでした。本を読むようになったのは大学院生になってからで、学外で研究発表する機会が増え、移動中に本を読むようになりました。本を読むことによって新たな知識が得られるだけでなく、いろいろなことを感じ、考えることができるなど、本には多くのメリットがあります。最近、移動中などは携帯を見るのではなく、できるだけ本を読むようにしています。

そんな私のお勧めする本は「Mr.トルネード 藤田哲也 世界の空を救った男」という本で、大学の恩師の勧めで読んだ本です。この本は、気象学者である藤田哲也博士の生涯について書かれたものです。藤田博士は日本で生まれ育ち、アメリカに渡って気象学者になりました。竜巻に関する研究や、飛行機の墜落事故を発生させるダウンバーストについての研究で世界的権威となった方です。私もこの本を読んで、普段使っている飛行機の安全性について、また、そこに日本人科学者が大きく関わっていたことを知ることができました。さらに、この本を読むことによって自分が行っている仕事について、いろいろと考える機会を得ることができました。

最近は少しずつ読む本の幅を広げられたらなと思っています。本を読む習慣がない人も、まずは1冊気になった本を手にとってみてはどうでしょうか。

江戸川乱歩傑作選

著者名：江戸川乱歩 出版社：新潮社
教養教育科 羽原 卓也 先生

小学校低学年の頃、今ではすっかりお馴染みとなった『名探偵コナン』の連載が始まりました。小学校1～3年生を米子で過ごす間、作者青山さんが鳥取出身という親近感もあってか、私は『名探偵コナン』の単行本やアニメの信者になっていたように思います。「江戸川コナンの名前の由来は「江戸川乱歩」と「コナン・ドイル」なのか、ふむふむ。」と、江戸川乱歩とコナン・ドイルも読んでみようと思気込み、見事に撃沈。小学校高学年になったころ、ようやく学校図書館にあったシャーロック・ホームズシリーズを読み漁るといった具合で、江戸川乱歩については「怪人二十面相」の作者、程度の認識でした。

そんな私がおすすめするのは、『名探偵コナン』……ではなく、高校生のときに読んだ『江戸川乱歩傑作選』です。「毛利小五郎」の名前の由来となった探偵「明智小五郎」が登場する「D坂の殺人事件」や「屋根裏の散歩者」、文学部の大学生が卒業論文で扱うことも多い「芋虫」「人間椅子」等、好奇心をくすぐられる、ちょっと不気味でゾクゾクする物語が満載です。「真実はいつもひとつ!」というわけにはいかない幻惑的な世界、猟奇的なものに触れてみたいと思う人はぜひご一読ください。名作選に入っている「目羅博士」や「押絵と旅する男」もオススメです。実用書にはない着想を味わってみてください。



左上から、畑中先生、羽原先生、森田先生、内田先生、白石先生、桃野先生

学生図書委員長挨拶

電子制御工学科3年 赤井 千珠

学生図書委員長の赤井千珠です。

今年度は新型コロナウイルスの影響で登校が6月下旬からになり例年よりも遅れての始動となりました。ですが、月一度の会議やビブリオバトルなどの催し物の内容を濃く、充実したものにしていこうと考えています。

先程、話題にあげましたが、新型コロナウイルスの影響もあり今年度は今まで以上に図書館を利用してないという人も多々いると思います。そこで、長期休業にも利用したくなるような図書館像について考えていきたいと思っています。僕は、2年生の時、鳥取県立図書館へ図書館研修に行ったことがあります。そこで、職員の方々にたくさんのお話を伺ってきました。図書館の内装や建物自体は変えられないけど図書館の環境などの雰囲気は僕ら図書委員にも変えることができると思いました。それだけでなく図書委員以外の学生のみなさんの意見も取り入れてよりよい図書館を目指して頑張っていこうと思っています。

これまでも専門書を探すためや勉強をするために図書館を利用してくださった人もたくさんいると思います。これに加え新しい「人」「知識」「発見」との出会いの場になればいいと考え

ています。今まで「図書館ってあんまり好きじゃないんだよなあ」と思っていた人にも「図書館って楽しいところなんだ」と思ってもらえるよう計25名で力を合わせ楽しい図書館を作っていこうと思います。

短い期間でどれだけの活動、催し物ができるかわかりませんが少なくとも年度内に一度は催し物を開催しようと考えています。その際にはたくさんさんの参加者が来てくださると嬉しいです。自分自身、「催し物へ気軽に立ち寄れ、たくさんの方が参加し盛り上がる。」というもう一つの理想があります。昨年、ビブリオバトル鳥取県大会に足を運んできました。そこには沢山のバトラー、観客がいて、とても盛り上がっていました。そして、なによりもバトラーの方々がとても楽しそうに本を紹介している姿を見て感動しました。観客が多いとバトラーの人たちも熱くなり、その結果、イベント全体がとても盛り上がっていました。県大会には及ばずとも高専内でも負けないくらいのものにしたいと思っています。

上記した「図書館が好きじゃない人にも楽しいと思ってもらえる図書館を作る」と「催し物へ気軽に立ち寄れ、たくさんの方が参加し盛り上がる。」のふたつを実現できなくとも多少なりともこの理想像に近づけるよう頑張っ活動していこうと思います。最後まで読んでいただきありがとうございます。

令和元年度購入図書(抜粋)

No	書名	著者等
1	Factfulness: 10の思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣	ハンスロシリングオーラロシリングアナロス スイングランド著、上杉園作、岡美和訳
2	これから学会発表する若者のために: ホスターと口頭のプレゼン技術	酒井聡樹著
3	学び効率が最大化するインプット大全	樺沢紫苑著
4	メモの魔力 = The magic of memos	前田裕二著
5	国家と教養	藤原正彦著
6	何のための「教養」か	桑子敏雄著
7	私たちはいま、どこにいるのか?	池上彰著
8	AIに負けない子どもを育てる	新井紀子著
9	Pythonで学ぶニューラルネットワークとバックプロパゲーション	我妻幸長著

No	書名	著者等
10	機械学習図鑑: 見て試してわかる機械学習アルゴリズムの仕組み	秋庭伸也、杉山阿聖、寺田学著
11	機械学習 (マシニング) と深層学習 (ディープラーニング): C言語によるシミュレーション	小高知宏著
12	IoTの基本・仕組み・重要事項が全部わかる教科書	八子知礼監修・著、杉山恒司【ほか】著
13	独学プログラマー: Python言語の基本から仕事のやり方まで	コーリー・アルソフ著、清水川貴之監訳
14	Pandasクックブック: Pythonによるデータ処理のレシピ	Theodore Petrou著、黒川利明訳
15	スラスラ読めるPythonふりがなプログラミング	リブワークス著
16	Why blockchain: なぜ、ブロックチェーンなのか?	坪井大輔著
17	魂の承継: 特集	たばこ総合研究センター [TASC] 編集
18	哲学の解剖図鑑	小須田健著

令和元年度購入図書(抜粋)

No.	書名	著者等
19	入門論理学	野矢茂樹著
20	人生を変える記録の力	メンタリストDaiGo著
21	もの忘れと記憶の科学	五日市哲雄著
22	君を成功に導く49の言葉：5年後リーダーになる人5年後も部下のままの人	岩田松雄著
23	死ぬこと以外かすり傷	箕輪厚介著
24	脱・呪縛	鎌田實著,こやまこいこ絵
25	本当の「頭のよさ」ってなんだろう?：勉強と人生に役立つ、一生使えるものの考え方	齋藤孝著
26	「空気を」読んでみても従わない：生き苦しさからラクになる	鴻上尚史著
27	倒れない計画術：まずは挫折・失敗・サボリを計画せよ!	DaiGo著
28	自分を操る超集中力	DaiGo著
29	一瞬で人生が変わるすごい呪文	DaiGo著
30	一瞬で人生を変えるお金の秘密：これからの人生をお金と楽しく心・安らかに過ごす方法	Ken Honda著;本田健訳
31	時間術大全：人生が本当に変わる「87の時間ワザ」	ジェイク・ナップ,ジョン・ゼラツキー著;櫻井祐子訳
32	10年後、後悔しないための自分の道の選び方	ポプ・トビン著;矢島麻里子訳
33	そろそろ、大好きなことで生きていこう!	クリス・モンセン著
34	すごい朝時間術：30分早起きして自分を変える	石川和男著
35	神様とご利益の深い関係の読み解き方	本間美加子著
36	仏教經典叢策	中村元編著
37	禪の知恵に学ぶ	山川宗玄著
38	日本の戦争解剖図鑑：日本近現代史がマルわかり	拳骨拓史著
39	失敗図鑑：すごい人ほどダメだった!	大野正人著
40	戦国武将の解剖図鑑	本郷和人監修
41	資本主義と闘った男：宇沢弘文と経済学の世界	佐々木実著
42	ゼロ：なにもない自分に小さなイチを足していく	堀江貴文著
43	ある奴隷少女に起こった出来事	ハリエット・アン・ジェイクobs著;堀越ゆき訳
44	2020年版 今がわかる時代がわかる世界地図	成美堂出版編集部編集
45	2020 なるほど知図帳世界：知れば知るほどみえてくる!!	昭文社
46	極夜行	角幡唯介著
47	南極ではたらく：かあちゃん、調理隊員になる	渡貫淳子著
48	未来を生きるスキル	鈴木謙介著
49	日本が完られる	堤未果著
50	21 lessons (トゥエンティワン・レッスンズ)：21世紀の人類のための21の思考	ユヴァル・ノア・ハラリ著;柴田裕之訳
51	みんなの「わがまま」入門	富永京子著
52	14歳からの政治入門	池上彰著
53	アメリカの政治	岡山裕,西山隆行編
54	現代地政学国際関係地図	バスカル・ボニファス著;佐藤絵里訳
55	人権の世界地図	Andrew Fagan著;長島隆,江崎一朗,石田安実共訳
56	SDGsの実践：持続可能な地域社会の実現に向けて	事業構想研究所,白田龍史,堀村上周三ほか著;自治体・地域活性化編
57	こども六法	山崎聡一郎著
58	「原因と結果」の経済学：データから真実を見抜く思考法	中室敦子,津川友介著
59	未来を変える目標SDGsアイデアブック	Thinkthe Earth編著;ロビン・西マンガ
60	ふるさとって呼んでもいいですか：6歳で「移民」になった私の物語	ナディ著
61	マンガでわかるSDGs	SDGsビジネス総合研究所経営戦略会議監修,河村万理作画
62	思考法図鑑：ひらめきを生む問題解決・アイデア発想のアプローチ60	アンド著
63	宇宙兄弟「完璧なリーダー」は、もういない。	長尾彰著
64	外国人労働者・移民・難民ってだれのこと?	内藤正典著

No.	書名	著者等
65	ケーキの切れない非行少年たち	宮口幸治著
66	目の見えない人は世界をどう見ているのか	伊藤亜紗著
67	平和のバトン：広島の高校生たちが描いた8月6日の記憶	弓狩匡純著
68	「三陸津波」と集落再編：ポスト近代復興に向けて	岡村健太郎著
69	0才から100才まで学び続けなくてはならない時代を生きる学ぶ人と育てる人のための教科書	落合陽一著
70	9月1日：母からのノストン	樹木希林,内田也哉子著
71	探究に役立つ!学校司書と学ぶレポート・論文作成ガイド	東京都立高等学校学校司書会ラーニングスキルガイドプロジェクト編著
72	ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー：the real British secondary school days	ブレイディみかこ著
73	「文系?」「理系?」に迷ったら読む本：AI時代の進路の選び方	竹内薫著
74	科学者は、なぜ軍事研究に手を染めてはいけないか	池内了著
75	研究発表ですぐに使える理系の英語プレゼンテーション	島村東世子著
76	ハートの女王とマハラジャの対決	坂井公著;斎藤重之イラスト
77	生き抜くための高校数学：高校数学の全範囲の基礎が完璧にわかる本	芳沢光雄著
78	高校生からわかるフーリエ解析：専門数学への懸け橋	涌井良幸著
79	マンガでわかるやさしい統計学	智,サイドラチマンガ
80	物理のエッセンス力学・波動	浜島清利著
81	物理のエッセンス熱・電磁気・原子	浜島清利著
82	時間は存在しない	カルロ・ロヴェッリ著;富永星訳
83	詳解力学演習	後藤憲一,山本邦夫,神吉健編
84	スバラシク実力がつく!と評判の力学キャンパス・ゼミ：大学の物理がこんなに分かる!単位なんて楽に取れる!	馬場敬之著
85	熱と温度の科学	石原顕光著
86	電気磁気学：新装版	安達三郎,大貫繁雄共著
87	演習電気磁気学：新装版	大貫繁雄,安達三郎共著
88	スバラシク実力がつく!と評判の電磁気学キャンパス・ゼミ：大学の物理がこんなに分かる!単位なんて楽に取れる!	馬場敬之著
89	国際化学オリンピックに挑戦! 基礎	朝倉書店
90	国際化学オリンピックに挑戦! 無機化学・分析化学	朝倉書店
91	国際化学オリンピックに挑戦! 物理化学	朝倉書店
92	国際化学オリンピックに挑戦! 有機化学	朝倉書店
93	国際化学オリンピックに挑戦! 実験	朝倉書店
94	学びなおし中学・高校化学：化学が好きになるビジュアル読本	ニュートンプレス
95	ゼロからはじめる化学計算問題の解き方：大学入試	松浦克行著
96	完全図解 元素と周期表 新装版	ニュートンプレス
97	数学いらずの化学結合論	斎藤勝裕著
98	世界で一番美しい化学反応図鑑	セオドア・グレイ著;ニック・マン写真;武井摩利訳
99	数学いらずの化学反応論：反応速度の基本概念を理解するために	斎藤勝裕著
100	よくある質問NMRスペクトルの読み方	福士江里著;講談社サイエンティフィック編集
101	分析化学における測定値の信頼性：考え方と記載方法	上本道久著
102	基礎から学ぶ機器分析化学 = Instrumental methods in analytical chemistry	井村久則,樋上照男編
103	基礎から学ぶ分析化学 = Basics of analytical chemistry	井村久則,樋上照男編
104	ビッグクエスチョン：「人類の難問」に答えよう	スティーヴン・ホーキング著;青木薫訳
105	天変地異の科学	西川有司著
106	安楽死・尊厳死を語る前に知っておきたいこと	安藤泰至著
107	スゴい早起き：頭が冴える毎日が充実する!：Techniques to become an early bird	塚本亮著
108	筋トレビジネスエリートがやっている最強の食べ方	Testosterone著
109	機能性野菜の科学：健康維持・病予防に働く野菜の力	佐竹元吉編著
110	食品の科学知識：科学的に正しい「食」の知識を身につけよう!	ニュートンプレス

No	書名	著者等	No	書名	著者等
111	演習流体力学	日本機械学会著	157	むかしむかしあるところに、死体がありました。	青柳碧人著
112	世界を変える100の技術	日経BP社編	158	死にかいを求めて生きているの	朝井リョウ著
113	アナザーユートピア：「オープンスペース」から都市を考える	横文彦,真壁智治編著	159	優しい死神の飼い方	知念実希人著
114	市民が関わるパブリックスペースのデザイン：姫路市における市民・行政・専門家の創造的連携	小林正美編,著,小野寺康ほか著	160	黒猫の小夜曲	知念実希人著
115	環境騒音のはなし：Dr.Noiseの「読む」音の本	末岡伸一著,日本騒音制御工学会編	161	ムゲンのi (アイ)上	知念実希人著
116	建築産業にとってのSDGs (持続可能な開発目標)：導入のためのガイドライン	建築関連産業とSDGs委員会編	162	ムゲンのi (アイ)下	知念実希人著
117	建築デザインの解剖図鑑：まちで目にするカタチを読み解く	スタジオワーク著	163	背高泡立草	古川真人著
118	名所・旧跡の解剖図鑑：見かたを知られば旅はもっと楽しくなる	スタジオワーク著	164	なめらかな世界と、その敵	伴名練著
119	鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説	日本建築学会編	165	イノセント・デイズ	早見和真著
120	デザコン2018北海道：official book	全国高等専門学校連合会編	166	希望の糸	東野圭吾著
121	笑顔がいっぱいの国舎づくり	阿久根佐和子,斉藤大介編集・執筆	167	月の落とし子	穂波了著
122	間取りの方程式：心地よい住まいを組み立てる技術	飯塚豊著	168	夏の騎士	百田尚樹著
123	成功する収納デザイン：暮らしが整う、ラクになる。	エクスマレッジ	169	ノーサイド・ゲーム	池井戸潤著
124	シッカリ学べる機械設計者のための振動・騒音対策技術	小林英男著	170	むらさきのスカートの女	今村夏子著
125	コンタクトレンズと眼鏡の科学	久保田慎著	171	だから殺せなかった = So I could not kill	一本木透著
126	きちんと知りたいたい! ローンメカニズムの基礎知識	日本UAS産業振興協議会編	172	クジラアタマの王様	伊坂幸太郎著
127	全部わかる電気：オールカラー	三栖貴行監修	173	砂漠	伊坂幸太郎著
128	電気回路が一番わかる：直流と交流の違いから複素数まで理解できる	有馬良知著	174	レームダックの村 = THE VILLAGE OF LAME DUCK	神林長平著
129	基本からわかる電気回路講義ノート	岩崎久雄ほか共著	175	熱源	川越宗一著
130	例題で学ぶ! 初めての電気数学	早川潔著	176	いなくなれ、群青	河野裕著
131	徹底図解基本からわかる電気数学	ノマドワークス著	177	さよならの言い方なんて知らない。	河野裕著
132	電気計測	三好正二著	178	さよならの言い方なんて知らない。2	河野裕著
133	知っておきたい計測器の基本：テスター、オシロ、ネットアナ、スペアナ、ロジアナの原理と使いこなし	坂巻佳壽美,大内繁男共著	179	スターティング・オーバー	三秋鮎著
134	よくわかる電気電子計測	南谷晴之,山下久直著	180	落日	湊かなえ著
135	自作マニアのための小型モーターパーフェクトブック：基礎から学んでArduino & Raspberry Piによる制御を楽しもう	マシュー・スカルピノ著	181	冷たい手	水生大海著
136	大学課程：電気機器(1)	仁田工吉[ほか]編著	182	新章：神様のカルテ	夏川草介著
137	デジタルフィルタ：原理と設計法	陶山健仁著	183	神様のカルテ 0	夏川草介著
138	IoT開発スタートブック：ESP32でクラウドにつながる電子工作をはじめよう!	下鳥健彦著	184	神様のカルテ 3	夏川草介著
139	はじめての論理回路	河辺義信著	185	ライオンのおやつ	小川糸著
140	オペアンプからはじめる電子回路入門	別府俊幸,福井康裕共著	186	祝祭と予感	恩田陸著
141	Arduinoではじめる電子工作超入門：これ1冊でできる!	福田和宏著	187	渦：妹背山婦女庭訓魂結び	大島真寿美著
142	多機能Wi-Fiモジュール「ESP8266」でつくるデータロガー	柳田雅治著	188	この世界にをこめて	佐野徹夜著
143	カレーライスを一から作る：関野吉晴ゼミ	前田亜紀著	189	自炊男子：「人生で大切なこと」が見つかる物語	佐藤剛史著
144	茶の世界史：緑茶の文化と紅茶の社会	角山栄著	190	シーソーモンスター	伊坂幸太郎著
145	デザイン学概論 = Introduction to design studies	石田亨編	191	麦本三歩の好きなもの	住野よる著
146	一切なりゆき：樹木希林のこぼれ	樹木希林著	192	破天荒フェニックス：オンデーズ再生物語	田中修治著
147	新世界	西野亮廣著	193	線は、僕を描く	砥上裕将著
148	表参道のセレブ犬とカバニヤ要塞の野良犬	若林正恭著	194	想い人の心得	辻村深月著
149	外国語を話せるようになるしくみ：シャドーイングが言語習得を促進するメカニズム	門田修平編著	195	Dの殺人事件、まことに恐ろしきは	歌野晶午著
150	大学院大学編入学会社会人入試の小論文：思考のメソッドとまとめ方	吉岡友治著	196	ノースライト = North light	横山秀夫著
151	何を書けばいいかわからない人のための小論文のオキテ55	鈴木鋭智著	197	Iの悲劇	米澤穂信著
152	レポート・論文の書き方入門	河野哲也著	198	いまさら翼といわれても	米澤穂信著
153	採点者の心をつかむ合格する小論文	中塚光之介著	199	みらいめがね：それでは息がつかまるので	荻上チキ,ヨシタケシンスケ著
154	英語の気配り：マネしたい「マナー」と「話し方」	マヤ・バーダマン著	200	陰翳礼讃	谷崎潤一郎文,大川裕弘写真
155	会話もメールも英語は3語で伝わります：Simple English for everyone	中山裕木子著			
156	八月の終わりは、きっと世界の終わりに似ている。	天沢夏月著			

図書館利用統計

1. 令和元年度 利用状況

開館日数：281日

区分	学生	教職員	校外者	合計
入館者数(人)	46,122			46,122
図書貸出者数(人)	4,563	279	149	4,991
図書貸出冊数(冊)	8,706	545	308	9,559

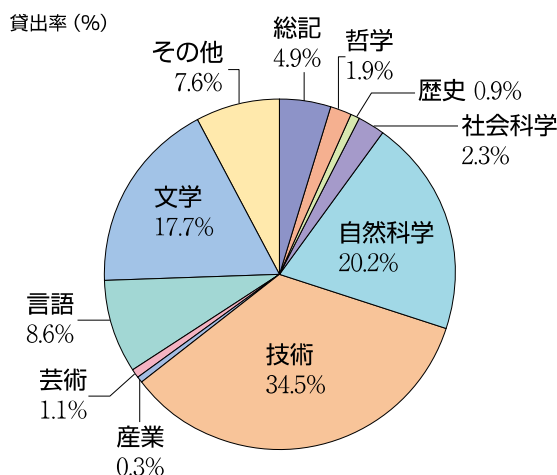
2. 令和元年度 学年・学科別貸出冊数

(単位:冊)

学科等 学年	本科					専攻科			合計
	機械工学科	電気情報工学科	電子制御工学科	物質工学科	建築学科	生産システム工学専攻	物質工学専攻	建築学専攻	
1年	240	200	115	349	207	200	114	70	1,495
2年	104	349	168	190	183	159	50	4	1,207
3年	215	152	524	665	257				1,813
4年	210	481	205	896	663				2,455
5年	263	733	233	325	182				1,736
合計	1,032	1,915	1,245	2,425	1,492	359	164	74	8,706

3. 令和元年度 分類別貸出冊数・貸出率

分類	貸出冊数(冊)	貸出率(%)
総記	430	4.9%
哲学	164	1.9%
歴史	80	0.9%
社会科学	200	2.3%
自然科学	1,761	20.2%
技術	3,001	34.5%
産業	27	0.3%
芸術	95	1.1%
言語	747	8.6%
文学	1,543	17.7%
その他	658	7.6%
合計	8,706	100.0%



4. 令和元年度 分類別貸出順位第1位

分類	貸出回数	書名	著者
総記	10	学びを結果に変えるアウトプット大全	樺沢紫苑
哲学	7	金持ち父さん貧乏父さん：アメリカの金持ちが教えてくれるお金の哲学	ロバート・キヨサキ
歴史	5	16 江戸名君編；逆説の日本史	井沢元彦
社会科学	6	サイコパスの言葉	クリストファー・ベリー＝ディー
自然科学	23	編入数学徹底研究：大学編入試験対策：頻出問題と過去問題の演習	桜井基晴
技術	44	コンクリートが危ない	小林一輔
産業	4	あのメニューが生まれた店	菊地武顕
芸術	4	健康・スポーツ科学の基礎	出村慎一監修
	4	きれいな色の本：デザインと言葉の配色ブック	ingectar-e
言語	35	4；公式 TOEIC listening & reading 問題集	Educational Testing Service
文学	15	青くて痛くて脆い	住野よる